

様式第 2 号(第 7 条関係)

会 議 結 果 報 告 書

令和 7 年 7 月 31 日

会議の名称	令和 7 年度 第 1 回 舞鶴市長寿社会プラン推進会議	
種別	☒ 附 属 機 関 ☐ 懇 話 会 等	
開催日時	令和 7 年 7 月 30 日 (水) 13 時 30 分 ～14 時 25 分	
開催場所	舞鶴市役所 別館 5 階中会議室	
出席者	23 名 (委員 11 名、事務局 12 名)	
議題	(1) 第 9 期高齢者保健福祉計画について 令和 6 年度実施報告	
公開の区分	☒ 公 開	
	☐ 部分公開	[理由]
傍聴者数	0 名	
審議結果 及び 主な意見等	令和 6 年度に実施した市の取組状況を報告。 【主な意見等】 ○認知症の正しい理解と早期発見・早期対応：認知症ケアパスの普及や認知症講演会の実施状況、認知症初期集中支援チームの訪問件数の減少などが議論され、支援チームについては年度途中で委託から市直営に移行したため、引継ぎ調整などの影響により訪問件数が減少したことを説明。 ○高齢者の健康づくりと検診：検診受診率の低さについて、市民の受診意向やコロナ禍の影響が挙げられたが、今後も啓発を続ける方針を説明。 ○福祉人材の確保：市内介護福祉専門学校の定員割れが指摘され、市は高校訪問やイベント開催による周知活動を実施し、これまで多くの卒業生が市内の福祉施設に就職している現状を説明。 ○地域包括支援センターの現状：センターにより相談件数にばらつきが見られることや対応困難ケースの増加が議論され、その背景として、複数の課題を抱える世帯や、経済的理由で介護サービスが利用できないケースなどが増えていることを挙げた。 ○生産性の向上：ケアマネジャーの業務効率化のため、ケアプランデータ連携の促進が求められ、市は説明会の開催など導入促進に向けた取組を実施しており、今後も導入事業所増加に向け啓発を進める意向を示した。	
会議録の作成様式	☐ 詳 細 ☒ 要 約	
備考		
担当課	舞鶴市福祉部高齢者支援課 TEL (0 7 7 3) 6 6 - 1 0 1 3	